事例No.	1376
公表年度	R3
団体の属性	中核市
団体名	栃木県宇都宮市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・専門人材の確保 ・EBPM

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく市による間伐の実施

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

栃木県　宇都宮市（森林経営管理制度に基づく市による間伐の実施）

- 宇都宮市では、民有林（私有林）が市全域の約2割を占めているが、その多くが森林経営計画未策定の状況にあるとともに、過去10年以内に森林経営計画を策定したことがある森林所有者も少なく、民有林の経営管理は低調な状況にある。ついては、森林の多面的機能の維持増進を図るため、民有林の経営管理を推進し、適正な管理と林業経営の効率化を進めていくことが必要であることから、森林環境譲与税を、当面、主に森林経営管理制度に係る事業費として活用していく方針とした。
- 令和元年度から３年間でモデル事業を実施の上、事業スキームを確立させ、その後全域での実施を予定。
- 令和元年度にモデル地区内の森林所有者に行った意向調査の結果を踏まえ、令和２年度は経営管理権集積計画作成のための森林調査（地域林政アドバイザーを有する法人へ業務委託）、経営管理権の取得、市管理森林の施業（間伐）を実施した。

□　事業内容

1　経営管理権集積計画策定のための調査実施

・　地域林政アドバイザーを有する事業者へ業務委託し、対象森林の現況調査・境界確認・林分調査・集積計画案作成を実施。

【事　業　費】１５，４７２千円（全額譲与税）

【実　　績】調査対象面積　５６．１７ｈａ

2　経営管理権の取得

・　令和２年度に３１haの森林において経営管理権を設定。

【事　業　費】３，１３１千円（全額譲与税）

【実　　績】経営管理権集積計画策定面積　３１．２７ｈａ

3　市管理森林の施業

・　市が経営管理権を取得した森林の中で、森林経営の適否を判断し、市が管理する森林とした一部の施業（間伐）を実施。

【事　業　費】６，１６０千円（全額譲与税）

【実　　績】間伐面積　５．９１ｈａ

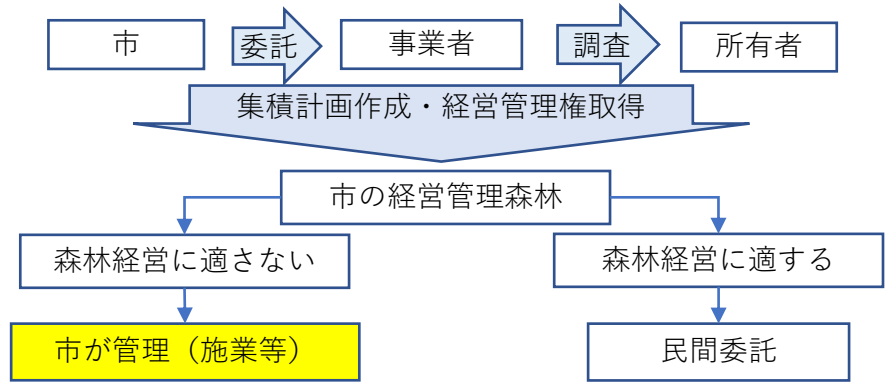


（事業１：森林の現地調査）



（事業３：市管理森林の施業）

□　事業スキーム



□　工夫・留意した点

・　市管理森林の施業を実施するにあたっては、誤伐採が生じないように隣接地の森林所有者にできる限り現地確認を依頼する等、境界確認には細心の注意を払った。

◇　基礎データ

①令和２年度譲与額	６１，２９２千円
②私有林人工林面積（※１）	４，５０７ha
③林野率（※２）	２０％
④人口（※３）	５１８，５９４人
⑤林業就業者数（※３）	８３人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より